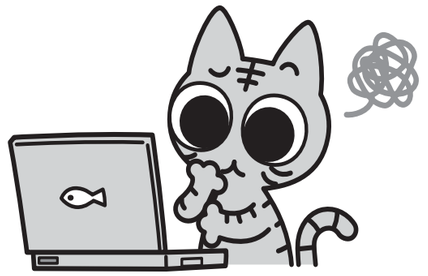
消費トラブルにご注意！

From 消費生活センター

利用した覚えのない請求は支払わずに無視しましょう



【事例】

未払い代金の債権回収をしているという業者からパソコンにメールが届きました。未払い代金の内容は「滞納しているインターネット接続回線と有料サイト利用料の請求」とのことでしたが、利用した覚えがありません。「期日までに連絡しないと、法的手段に訴える」と書いてありました。業者には連絡していませんが、どうしたらよいでしょうか。

（80歳代　男性）

ひとことアドバイス

パソコンや携帯電話などへのメールで、利用した覚えのない料金を請求される「架空請求」に関する相談が寄せられています。

「期日までに連絡するように」などと書いてあっても、絶対に連絡してはいけません。業者からの請求がエスカレートしたケースもあります。「訴訟を起こす」「弁護士対応になる」など不安をあおるようなことが書かれていても、利用した覚えがなければ決して支払わず、無視しましょう。

少しでもおかしいなと感じたら、消費生活センターにご相談ください。

問合せ
○消費生活センター
☎82－7830（なやみなし）

ねんきんだより 年金保険料は追納できます

国民年金保険料の全額免除や一部免除の承認を受けた期間については、保険料を全額納付したときに比べて、将来受ける年金額が少なくなります。

また、若年者納付猶予や学生納付特例の承認を受けたまま国民年金保険料の追納をしなかった場合、その期間については、年金を受けるための資格期間に算入されますが、老齢基礎年金額には反映されません。

そこで、若年者納付猶予や学生納付特例の承認を受けた期間は、10年以内であれば、あとから国民年金保険料を納めること（追納）ができます。ただし、承認を受けた期間の翌年度から起算して3年目以降に追納する場合には、当時の保険料に経過した年数に応じて加算額が上乗せされます。

くわしくは、年金事務所へご相談ください。

問合せ　太田年金事務所
☎49－3716

水道工事休日当番

月	日	曜日	当番店	電話
5	2	土	㈲長谷川設備	77-0358
	3	祝	土橋設備	82-2982
	4	祝	㈲佐山設備	82-2152
	5	祝	㈲根岸工業	82-0537
	6	振休	㈲岩崎設備	82-0027
	9	土	㈲しんえい設備	82-0001
	10	日	山岸管工設備	82-0095
	16	土	小倉設備	82-0261
	17	日	宇治川管工	77-0057
	23	土	高田管工設備	82-1856
	24	日	㈲長谷川設備	77-0358
	30	土	土橋設備	82-2982
	31	日	㈲佐山設備	82-2152
6	6	土	㈲根岸工業	82-0537
	7	日	㈲岩崎設備	82-0027

●水道料金納入地区　14区の一部～29区
●水道料金口座振替日　5月26日(火)

休日当番医

期日	内科系			外科系	耳鼻科
5月3日（祝）	後藤内科医院 ☎72－0134	さくらクリニック ☎72－3855	小西医院 ☎86－2261	寺内医院 ☎88－1511	小曽根整形外科 ☎72－7707	－
5月4日（祝）	安楽岡医院 ☎72－0572	総合小児科・アレルギー科※ ☎76－2525	小林内科医院 ☎88－8278	富士クリニック ☎20－1971	澤田皮膚外科 ☎70－7703	－
5月5日（祝）	横田胃腸科内科 ☎72－4970	こやなぎ小児科※ ☎80－2220	竹越医院 ☎84－3137	ましも内科・胃腸科 ☎62－2025	最上胃腸科外科 ☎74－3763	－
5月6日（振休）	館林記念病院 ☎72－3155	うえの医院 ☎72－3330	田沼内科医院 ☎88－7522	福田ペインクリニック ☎84－1233	慶友整形外科病院 ☎72－6000	－
5月10日（日）	ハートクリニック ☎71－8810	ミツワ診療所 ☎70－3030		蜂谷病院 ☎63－0888	館林医院 ☎74－2112	－
5月17日（日）	安楽岡医院 ☎72－0572	うえの医院 ☎72－3330		富士クリニック ☎20－1971	最上胃腸科外科 ☎74－3763	川田耳鼻咽喉科医院 ☎72－3314
5月24日（日）	横田胃腸科内科 ☎72－4970	阿部医院 ☎62－5428		福田ペインクリニック ☎84－1233	慶友整形外科病院 ☎72－6000	－
5月31日（日）	館林記念病院 ☎72－3155	堀越医院 ☎73－4151		ましも内科・胃腸科 ☎62－2025	堀井乳腺外科クリニック ☎55－2100	川村耳鼻咽喉科医院 ☎72－1337

歯科
館林邑楽歯科保健医療センター
☎73－8818
午前9時～正午・午後1時～3時

◆緊急　館林厚生病院　☎72－3140（内科系・外科系）
◆夜間　夜間急病診療所　☎73－2313
午後7時～10時（日、祝日を除く）
内科・小児科（要電話確認）

●診療時間は、午前9時～午後5時
●耳鼻科の診療時間は、午前9時～午後1時
●内科系の※は、小児科のみとなります。
●救急テレホンサービス（☎73－5699）：受診可能病院を紹介しています。

リハビリ型デイサービスで脱※ロコモティブシンドローム

楽しみながら体を鍛えて健康寿命を伸ばす取り組み

飯塚春男さん

※ロコモティブシンドローム
運動器の衰え・障害によって、要介護になるリスクが高まる状態のこと

IIZUKA HARUO

いいづか　はるお/ 58歳
整骨院、リハビリ型デイサービス施設を経営
朝日野在住
趣味は映画鑑賞、ドライブ、温泉、健康に関するテレビ番組を視聴すること。

社会人になってから勉強をし直す

飯塚春男さんは大学を卒業後にプログラマーとして民間の会社に勤務していました。しかしご自身が体が弱かったこと、人助けがしたいという思いがあって、会社を退職し柔道整復師の専門学校に通い資格を取得しました。その後は仙台市の病院にリハビリ担当として勤め、さいたま市の整骨院に勤めて勉強を重ねました。

生まれ育った板倉町に地域貢献

飯塚さんがご自身の整骨院をどこに開業しようかなと考えたとき、真っ先に頭に浮かんだのは、板倉町でした。生まれ育った板倉町で整骨院を開業して、地域に貢献できればいいなというふうに思ったそうです。また、整骨院の仕事で一番のやりがいはなんですか？　と質問したところ「患者さんがよくなった。痛みがなくなった。と話してくれたときの笑顔が見られること」と話してくれました。

要介護にならないために

整骨院で患者さんの治療を続ける飯塚さんは以前から考えていたことがありました。それは、体が悪くなってから治療をするのではなく、健康なうちから運動をして体が悪くならないようにすることが大事だということを皆さんに伝えたいということです。

そこで飯塚さんは、一念発起し、4月にリハビリ型デイサービス施設を開業しました。ここではデイサービスのメニューにウエイトトレーニングを取り入れています。介護認定の度合いが「要支援」のかたが、「要介護」にならないようにいつまでも元気で、自分の足で歩け、自分のことは自分で出来ることを目標にしています。

飯塚さんは「板倉町に住む皆さんの健康寿命が伸びるための手助けが出来たらいいな」と笑顔で話してくれました。

レポーター
広報編集委員
福富 久枝（ふくとみ ひさえ）